

**2019 年度事業報告書**  
**2019 年 4 月 1 日から 2020 年 3 月 31 日まで**

特定非営利活動法人 エヌ・ピー・オー福祉用具ネット

1 事業の成果

本 NPO は、主に開発支援と研修事業の大きな二つの柱で事業を進めていますが、昨年同様に事業を継続することができました。

開発支援は、ふくおか医療福祉関連機器開発・実証ネットワークの福岡県登録コーディネーターとして継続的に支援を行っています。

研修事業では、「抱え上げない看護・介護をあたりまえのケアに」することを目指した研修内容を企画し実施しました。

主な活動実績について、以下にまとめました。

**(1) 福祉用具および住環境に関する相談・調査・開発・供給などの活用と整備の推進に関する事業**

① ものづくり支援センター部門の成果

県内企業に対して、福岡県登録コーディネーターとして県と連携しながら支援を続けています。今年度は 5 つの試作品や新商品を介護現場で検証実施しました。

福祉用具開発支援に際して、福祉機器のニーズの観点を基に技術支援、知的財産に関する支援から試作品や新商品の検証までの一連の流れをワンストップで支援していることとなります。支援をした企業は 12 社です。

県外企業への支援も行っています。特に会員企業を対象として 6 社の企業に対して支援を行いました。

② 第 21 回西日本国際福祉機器展への出展

11 月 14 日から 3 日間開催されましたが、会員企業等 15 の企業や団体に協力をしていただき、セミナーの企画に合わせた福祉用具を紹介しました。

特に今年度の企画展示の特徴は、従来から実施してきた ①排せつケア用品紹介 ②抱え上げない看護・介護に役立つ福祉機器の紹介、さらに、③防災用品を紹介するコーナーの 3 つに分けて展示いたしました。3 日間に延べ 18,000 人余りの来場者があり、福祉用具を知っていただくこと、正しい活用法を紹介するという大切なメッセージを伝えることができたと思います。

③ 21 年間共同開催している「福祉用具研究会」との活動も継続しています。

4 月からスタートして 12 月までの合計 9 回を今年も開催しました。

抱え上げない看護・介護技術の紹介 2 回、開発品の評価 2 回、現場の課題について 3 回、福祉機器展の最新情報報告 2 回実施。延べ参加者数は 142 名でした。産学官のネットワークづくりの一助になっていること、改めてこのような活動の必要性を感じています。特に福祉用具の開発品

に対する開発者と現場の交流の機会は福祉用具研究会としても意義深い活動であることを感じています。

## **(2) 生活の質の向上に向けた相談・調査・啓発・研修などの事業**

介護や医療の専門職を対象とした研修事業は、①抱え上げない看護・介護技術研修会 1 1 回、②キネステティクス®技術の体験会 1 回、キネステティクス®コースの研修会 2 回、③リーダーシップとコミュニケーション技術研修会 1 回、④ノーリフティングに必要なマネジメント研修会 2 回、⑤リーダーシップに必要なスキルアップセミナー 3 回を開催。

さらに、⑥西日本国際福祉機器展において、ブースセミナー抱え上げない介護技術 1 2 テーマと排泄ケアに関するもの 2 テーマ、キネステ体験会 4 回、抱え上げない看護・介護実践のポイント 2 テーマと膝にやさしい靴について等、合計 2 1 のテーマでセミナーを開催しました。

平成 2 9 年 1 0 月に抱え上げない看護・介護をあたりまえのケアにするための「九州プロジェクトチーム」が発足しました。と同時に、抱え上げない看護・介護に必要な基礎技術の習得とその技術を職場や地域に正しく伝えるためのプレゼンテーション力を審査、その「技術認定チェック」は継続して開催しています。4 月には 2 回目を開催し、これまでに 4 9 名がこの認定試験に合格をしています。

第 3 回技術認定チェックを 3 月に開催予定でしたが、新型コロナウイルスの影響を考慮して延期をし、次年度に開催することにいたしました。3 4 名が挑戦予定です。

いくつになっても綺麗でいたいとの高齢者の想いを大切にしながら、『(一社)日本介護美容セラピスト協会』と連携し継続している化粧支援事業は 6 年前から全国的に展開しています。

ビューティタッチセラピストに必要な介護の知識に関する内容を本 NPO でサポートしてきました。そのセラピスト養成事業も順調に継続しています。これまでに育成したビューティタッチセラピストは全国で 1, 8 9 2 人にもなり、今年度も、3 0 2 名が認定試験を合格されました。

## **(3) 安全な生活に向けたバリアフリー化に関する相談・調査・啓発・研修などの福祉のまちづくりに関する事業**

相談を受けた事例(膝の変形痛みのある認知症の高齢女性・一人暮らし)に対して約 1 年間の貴重な関わりを経験させていただきました。

段差対策、立ち上がり対策、歩行支援などの視点から生活環境を整えながら、在宅生活を継続させることを見守りました。その経験を通して、少しずつ長い時間を費やしていくことの大切さや、当事者が外部支援を受け入れるまでに欠かせないポイントとして、以下の 3 点について学びました。

- ・生活環境の変化に伴い、根気よく継続的にかかわること。

- ・説明だけでは、当事者に拒絶されることもあるが、試してみるといつの間にか受け入れてもらえることもある。
- ・当事者などに関わる人との信頼関係の構築までの時間が大切であること。

#### (4) 情報誌及び出版物の発行など会員や市民との文化交流事業

情報誌の発行4回も計画通りに実施。ホームページは年間15回の更新、ブログやフェイスブック等を利用して、随時、研修事業等の案内や活動状況を公開してきました。

また、本年度は新聞取材を3回受け、モノづくりのこと、ノーリフティングに関すること、さらに17年間の取り組みなど、西日本新聞やシルバー産業新聞等で紹介をされました。

#### 1 事業の成果

詳細は以下の通りです。

##### (1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額(円)
1)福祉用具および住環境に関する相談・調査・開発・供給などの活用と整備の推進に関する事業	■ 電話・面接による事例相談	随時 80回支援	事務局 田川市	常勤1名 他3名	介護・医療・福祉専門職や要介護者とその家族など多数	4,217,363
	■ 福岡県から委託された登録コーディネーター業務による企業支援	随時 100件	福岡県内	常勤1名 他専門職数人	福岡県福祉機器ネット会員企業多数	
	■ ホームページや展示会、情報誌による福祉用具の情報提供	随時	事務局	常勤1名 他3名	介護・医療・福祉専門職や要介護者とその家族など多数	

<p>■ 開発に関する相談 県外企業 (ものづくり支援センター事業)</p>	<p>随時 36件</p>	<p>各企業や 事務局</p>	<p>常勤1名 他3名</p>	<p>企業開発者 県外企業若干名 主に会員企業</p>
<p>■ 開発協力品の販路拡大支援</p>	<p>4件 ガードナー ラック アシックス 商事 タキゲン</p>	<p>県内</p>	<p>常勤1名 他3名</p>	<p>開発者など企業 関係者若干名 及び介護現場 の専門職や ユーザー多数</p>
<p>■ 福祉用具の展示・試作品発表</p>	<p>11/14 11/15 11/16</p>	<p>北九州市 西日本国際福祉機器展 合計15社の団体と企業</p>	<p>常勤1名 含む 約40名</p>	<p>福祉用具利用者 及び開発者等の 来場者数 約18,000人 /3日間</p>
<p>■ 開発品の検証などの受託事業</p>	<p>随時</p>	<p>福岡県</p>	<p>常勤1名 含む10名</p>	<p>開発企業関係者 若干名</p>
<p>■ ものづくり支援のための福祉機器開発支援セミナーにて講演2回 主催者は 九経局 福岡県</p>	<p>医療福祉機器分野 専門人材育成事業 九経局 10/7 福岡県 12/5</p>	<p>福岡市 大分市</p>	<p>1名</p>	<p>医療福祉機器 開発企業関係者等 25名 35名</p>

	<p>■ 福祉用具研究会 9回シリーズ 開発相談 福岡県立大学 福祉用具研究会との共催</p>	<p>4月から 12月まで 9回 実施</p>	<p>田川市</p>	<p>常勤1名 含む20名</p>	<p>企業開発者 及び医療介護福祉 に関わる専門職 延べ参加数 142名</p>	
<p>(2)生活の 質の向上に 向けた相 談・調査・ 啓発・研修 などの事業</p>	<p>■ 西日本国際 福祉機器展ブ ースセミナー</p> <p>● 排泄ケア 2テーマ</p> <p>● 腰痛対策講 座 12テーマ</p> <p>● 膝が痛い方 必見 人の健 康は靴選びか ら</p> <p>● 抱え上げな い看護・介護の 実践のポイント</p> <p>① マネジメン ト支援の取り 組みとは</p> <p>② 目標設定・行 動計画とは</p>	<p>11/14 11/15 11/16 3日間</p> <p>2会場 3日間で 合計18 のテーマ を開催</p>	<p>北九州市</p>	<p>常勤1名 他30名</p>	<p>介護・医療・福祉・ など専門職や在宅 介護者など</p> <p>受講者合計478名</p>	<p>4,192,521</p>

<p>■西日本国際福祉機器展 抱え上げない看護・介護に役立つキネステイクス®技術体験講座 合計4回開催</p>	<p>11/14 11/15 11/16</p>	<p>北九州市</p>	<p>常勤1名 他2名</p>	<p>介護・医療の専門職など30名</p>
<p>■西日本国際福祉機器展 企画展示 20の団体・企業社と連携 ① 排泄ケア用品紹介コーナー ② ノーリフティングケア体験 ③ 防災用品紹介</p>	<p>11/14 11/15 11/16</p>	<p>北九州市</p>	<p>常勤1名 50名</p>	<p>介護・医療・福祉・など専門職や在宅介護者多数 3日間の来場者数 18,611人</p>
<p>■ビューティタッチセラピスト育成事業の支援</p>	<p>計画的</p>	<p>全国</p>	<p>常勤1名 他5名</p>	<p>高齢者多数 医療介護福祉従事者多数 302名のセラピスト誕生</p>
<p>■キネステ体験講座</p>	<p>5/26</p>	<p>田川市</p>	<p>常勤1名 含む4名</p>	<p>介護・医療・福祉など 専門職や介護者 4人</p>
<p>■キネステベーシックコース 3日間</p>	<p>前半の部 7/20. 8/17 8/18</p>	<p>田川市</p>	<p>常勤1名 含む3名</p>	<p>介護・医療・福祉等の専門職 若干名 前半の部各5名 後半の部各5名</p>

		後半の部 12/14. 12/15 1/11			
	■アドバンス コース 3日間	前半の部 7/20. 8/17 ・ 8/18  後半の部 12/14. 12/15 1/11	田川市	常勤1名 含む3名	介護・医療・ 福祉等の専門職 若干名 前半の部各5名 後半の部各5名
	■認定試験 直前対策講座	4/13 4/14 4/27	田川市	常勤1名 含む2名	技術認定挑戦者 33名
	■抱え上げな い看護・介護技 研修会 特別講演会	4/28 10時～ 12時	田川市	常勤1名 含む10名	介護・医療・ 福祉専門職等 90名
	第2回目 技術認定試験	4/28 13時～ 20時 4/29 9時～ 16時	田川市	常勤1名 含む22名	医療介護専門職 33名
	■8月認定 チェック補習 認定	8/3	田川市	常勤1名 含む3名	専門職3名

	<p>■抱え上げ ない看護・ 介護技術研修 第一ステップ 初心者向け 6月～9月</p>	<p>6/9 7/7 8/4 9/8</p>	田川市	<p>常勤1名 含む10名</p>	<p>介護・医療・ 福祉専門職等 29名</p>
	<p>第2ステップ 認定対策講座 10月～3月  3月分は 来年度に延期</p>	<p>後半 10/6 11/24 12/22 1/26 2/9 3月分は 3月は延期 3/8 3/20</p>	田川市	<p>常勤1名 含む10名</p>	<p>介護・医療・ 福祉専門職等 22名</p>
	<p>ベッドタスク 養成</p>	<p>全ての 技術 研修日</p>	田川市	<p>常勤1名 含む5名</p>	<p>技術認定合格者 18名</p>
	<p>第3回 技術認定試験  来年度に延期</p>	<p>3/21 3/22 に計画 するも、 コロナ ウイルス のために 延期</p>	田川市	<p>常勤1名 含む25名</p>	<p>医療介護の専門職 35名受験予定</p>
	<p>■フォロー アップ研修 リーダーシッ プとコミュニ ケーション</p>	<p>6/16 一日</p>	田川市	<p>常勤1名 含む5名</p>	<p>介護・医療・ 福祉専門職等 23名</p>

	<p>■抱え上げない 看護・介護実践 のための マネジメント 研修会 2 回</p>	<p>10 月 11 月</p>	<p>田川市</p>	<p>常勤 1 名 含む 3 名</p>	<p>介護・医療・ 福祉専門職等 マネジメント 合計 52 名</p>	
	<p>■スキルアッ プセミナー 3 回</p>	<p>12 月 1 月 2 月</p>		<p>常勤 1 名 含む 3 名</p>	<p>スキルアップ セミナー3 回 延べ 110 名</p>	
	<p>■リーダー 研修 3 回</p>	<p>12 月 1 月 2 月</p>	<p>田川市</p>	<p>常勤 1 名 含む 3 名</p>	<p>リーダー研修 3 回延べ 30 名</p>	
<p>(3)安全な 生活に向け たバリアフ リー化に関 する相談・ 調査・啓 発・研修な どの福祉の まちづくり に関する 事業</p>	<p>■バリアフリー に関する 事例相談  住環境整備 の支援 手すり 段差解消 トイレ 訪問相談 電話相談</p>	<p>8 月 2 件 在宅高齢 者住宅</p>	<p>在宅 高齢者 自宅</p>	<p>常勤 1 名 含む 3 名</p>	<p>高齢者 2 名</p>	<p>238, 648</p>
<p>(4)情報誌 および出版 物の発行な ど会員や市 民との文 化交流事業</p>	<p>■情報誌 【ささえ】 の定期的 な発行および ホームページ による情報 公開  新聞社取材 2 回</p>	<p>年に 4 回 67 号 68 号 69 号 70 号  9 月と 1 月</p>	<p>事務局</p>	<p>常勤 1 名 含む 20 名</p>	<p>介護・医療・ 福祉専門職や 不特定多数 毎回 500 部印刷</p>	<p>388, 970</p>

(2) 収益事業  
該当なし